

■平成26年度 夏休み前の河川における安全利用点検の結果

夏休み期間中に河川を利用する機会が増えることが予想されるため、吉井川・旭川・高梁川の水辺や水面等(33箇所)の「安全利用点検」を実施しました。また、河川の利用頻度が多い箇所(5箇所)で「水深測定」を実施しました。

点検実施日

吉井川水系 平成26年 7月14日

旭川水系 平成26年 7月14日～18日

高梁川水系 平成26年 7月15日～17日

点検は、事務所職員で行い、延べ30名で実施しました。

「安全利用点検」の結果は右表のとおりであり、早急対応箇所は3箇所でした。

早急対応箇所については、除草の実施、注意喚起の看板の設置、石の間詰めを実施します。

「水深測定」については、5箇所の親水施設で、水際から0.5m、1.0m離れた水深を測定しました。(結果は別紙を参照)

「安全利用点検」の結果

	参加者	早急対応箇所
吉井川水系	9	1
旭川水系	12	1
高梁川水系	9	1
計	30	3

早急対応箇所



水際部の法面が浸食され、近づくと川へ転落する危険性があると考えられる箇所。
→「注意喚起の看板」を設置しました。



法肩が草で覆われていて水際がわからず、近づくと川へ転落する危険性があると考えられる箇所。
→「除草」を実施しました。



水際へ近づくための階段脇の石積みが抜け落ちていて、転落する危険性があると考えられる箇所。
→「石の間詰め」を実施準備中です。

【水深等測定記録（新地箇所付近左岸河川公園）】



点検結果表（平成26年7月30日）

区分	水際からの距離 (m)		流れの速さ (速い・ゆるやか・ほとんどない)		川底の状態 (なだらか・中間・急に深くなる)
	水深0.5m	水深1.0m	水深0.5m	水深1.0m	
A	9.0	20.5	ほとんどない	ほとんどない	中間
B	7.0	20.5	ほとんどない	ほとんどない	中間
C	6.5	24.0	ほとんどない	ほとんどない	中間

水辺利用にあたっての注意事項

- ・川の状態は常に変化しますので、上記計測した時とはつねに川底の状態は変わっていきます。
- ・水面の上からでは、川底の状態はわかりません。水深も変化します。
- ・川に入る時にはライフジャケットなどを着用しましょう。
- ・同じ河原の周辺でも場所により川底の状態が「なだらか」であったり、「急に深く」なっていたり、流れの速さが違っていたり様々に変化しています。
- ・川の中を歩くときは、すり足でゆっくり足を出し、川底のようすを足で探りながら歩きましょう。

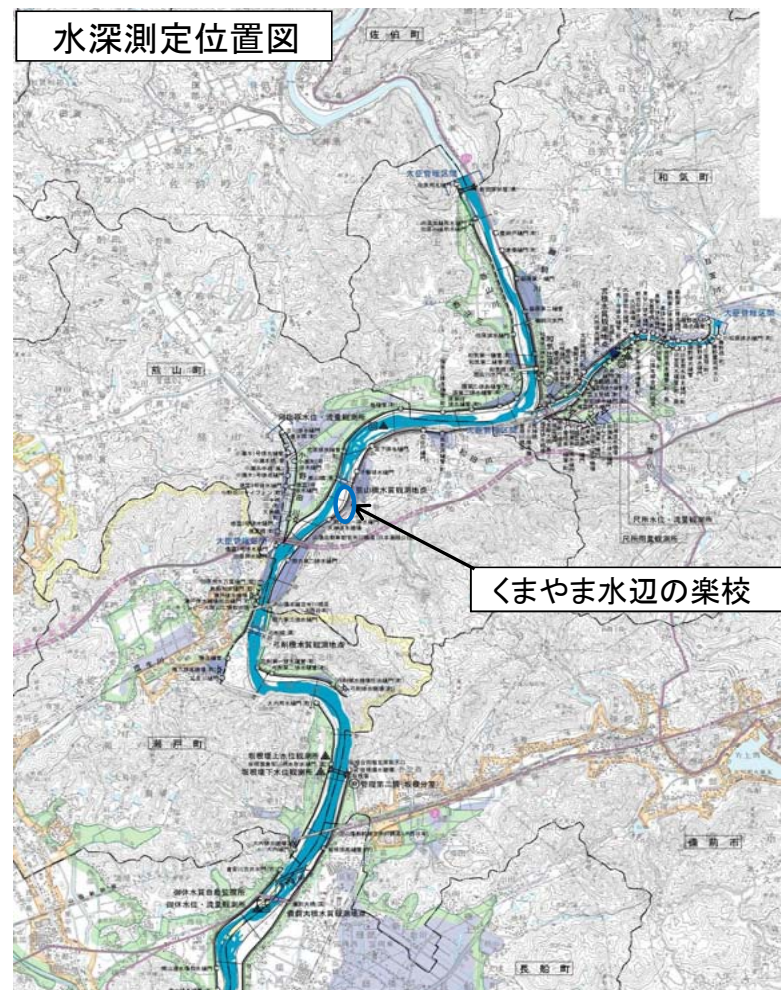
【水深等測定記録（くまやま水辺の楽校）】



点検結果表（平成26年7月28日）

区分	水際からの距離 (m)		最深部深さ (m)	流れの速さ (速い・ゆるやか・ほとんどない)		川底の状態 (なだらか・中間・急に深くなる)
	水深0.5m	水深1.0m		水深0.5m	水深1.0m	
A			0.4	(ゆるやか)		なだらか
B			0.3	(ゆるやか)		なだらか
C			0.3	(速い)		なだらか
D			0.4	(ゆるやか)		なだらか
E			0.4	(ゆるやか)		なだらか

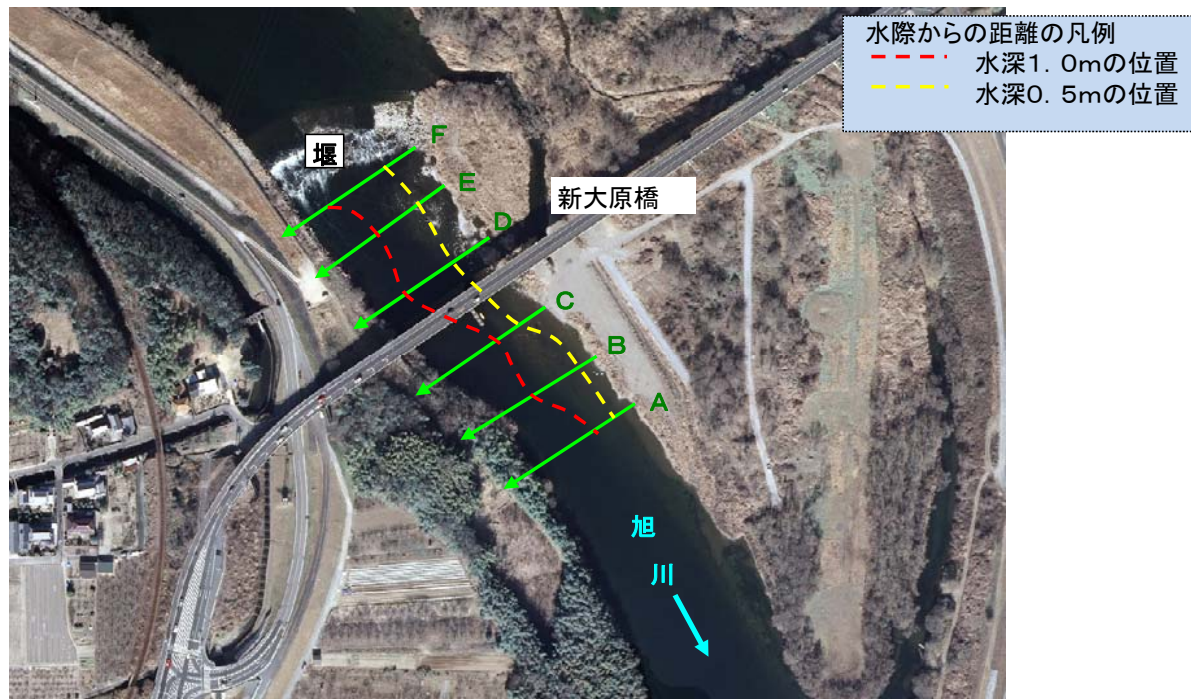
※()は最深部深さの状態



水辺利用にあたっての注意事項

- ・川の状態は常に変化しますので、上記計測した時とはつねに川底の状態は変わっていきます。
- ・水面の上からでは、川底の状態はわかりません。水深も変化します。
- 川に入る時にはライフジャケットなどを着用しましょう。
- ・同じ河原の周辺でも場所により川底の状態が「なだらか」であったり、「急に深く」なっていたり、流れの速さが違っていたりと様々に変化しています。
- ・川の中を歩くときは、すり足でゆっくり足を出し、川底のようすを足で探りながら歩きましょう。

【水深等測定記録(新大原橋付近水辺広場)】



点検結果表 (平成26年7月30日)

区分	水際からの距離 (m)		流れの速さ (速い・ゆるやか・ほとんどない)		川底の状態 (なだらか・中間・急に深くなる)
	水深0.5m	水深1.0m	水深0.5m	水深1.0m	
A	5.4	16.4	ゆるやか	ゆるやか	なだらか
B	6.8	37.0	ゆるやか	ゆるやか	なだらか
C	18.8	26.9	ゆるやか	やや速い	なだらか
D	20.0	57.1	ゆるやか	速い	なだらか
E	20.9	51.0	ゆるやか	速い	なだらか
F	20.5	63.5	ゆるやか	速い	なだらか

水辺利用にあたっての注意事項

- ・川の状態は常に変化しますので、上記計測した時とはつねに川底の状態は変わっていきます。
- ・水面の上からでは、川底の状態はわかりません。水深も変化します。
川に入る時にはライフジャケットなどを着用しましょう。
- ・同じ河原の周辺でも場所により川底の状態が「なだらか」であったり、「急に深く」なっていたり、流れの速さが違っていたりと様々に変化しています。
- ・川の中を歩くときは、すり足でゆっくり足を出し、川底のようすを足で探りながら歩きましょう。
- ・橋脚、堰などの人工構造物の周辺では複雑な流れが発生して、急に深くなったり、川の勢いを受けて動けなくなってしまうことがあるので注意しましょう。

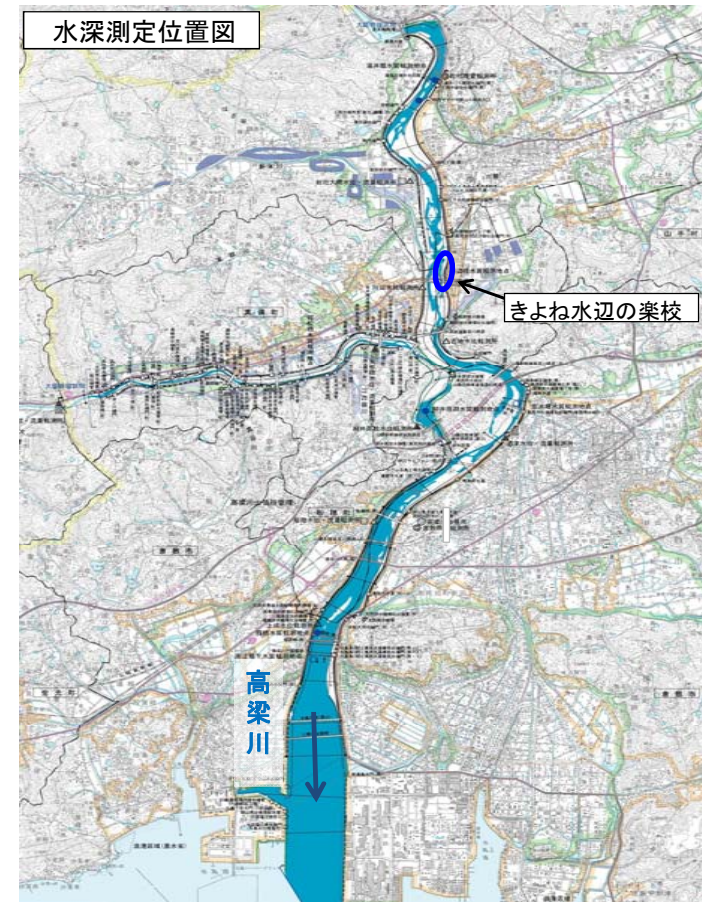
【水深等測定記録（きよね水辺の楽校）】



点検結果表（平成26年7月16日）

区分	水際からの距離 (m)		最深部深さ (m)	流れの速さ (速い・ゆるやか・ほとんどない)		川底の状態 (なだらか、中間、急に深くなる)
	水深0.5m	水深1.0m		水深0.5m	水深1.0m	
A	4.0		0.5	速い		なだらか
B			0.3	(ゆるやか)		なだらか
C			0.4	(ゆるやか)		なだらか
D	7.8	15.5		ゆるやか	ゆるやか	なだらか

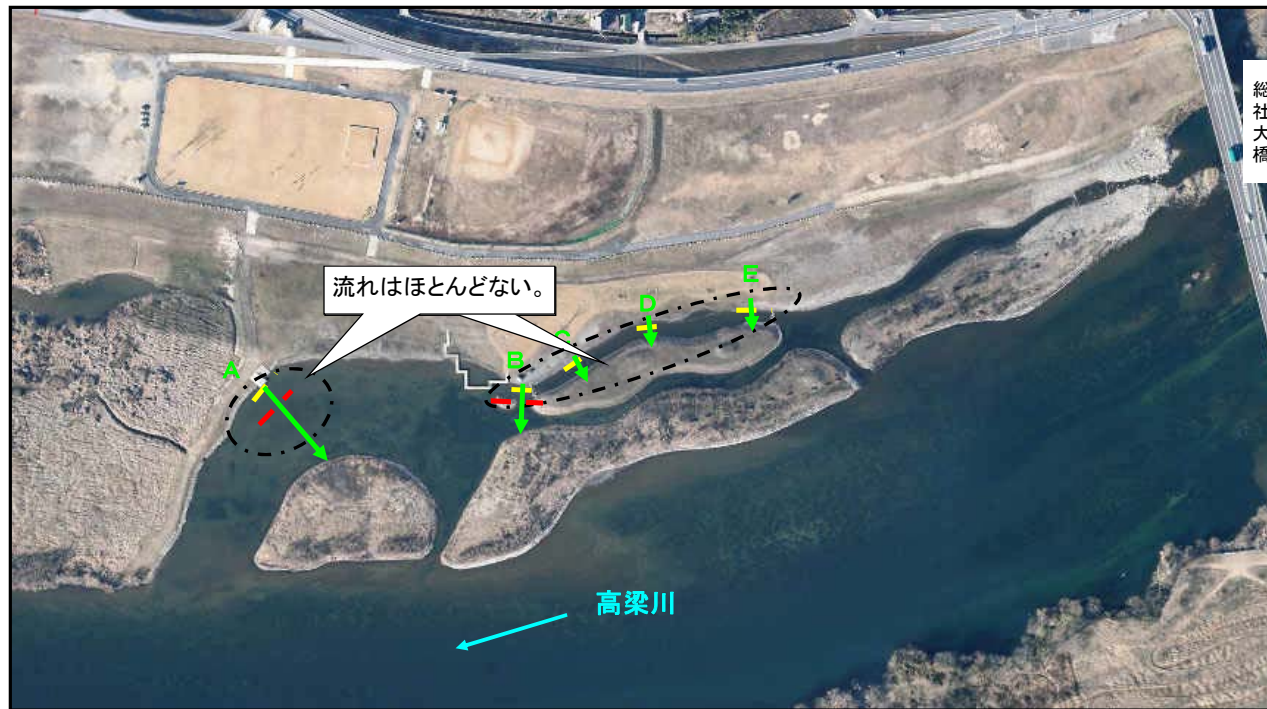
※()は最深部深さの状態



水辺利用にあたっての注意事項

- ・川の状態は常に変化しますので、上記計測した時とはつねに川底の状態は変わっていきます。
- ・水面の上からでは、川底の状態はわかりません。水深も変化します。
川に入る時にはライフジャケットなどを着用しましょう。
- ・同じ河原の周辺でも場所により川底の状態が「なだらか」であったり、「急に深く」なっていたり、流れの速さが違っていたりと様々に変化しています。
- ・川の中を歩くときは、すり足でゆっくり足を出し、川底のようすを足で探りながら歩きましょう。

【水深等測定記録（総社水辺の楽校）】



点検結果表（平成26年7月16日）

区分	水際からの距離 (m)		最深部深さ (m)	流れの速さ (速い・ゆるやか・ほとんどない)		川底の状態 (なだらか・中間・急に深くなる)
	水深0.5m	水深1.0m		水深0.5m	水深1.0m	
A	3.0	19.2	/	ほとんどない	ほとんどない	なだらか
B	4.3	15.2	/	ほとんどない	ほとんどない	なだらか
C	2.1	/	0.9	ほとんどない	/	なだらか
D	2.7	/	0.7	ほとんどない	/	なだらか
E	1.5	/	0.6	ほとんどない	/	なだらか

水際からの距離の凡例
 - - - 水深1.0mの位置
 - - - 水深0.5mの位置



水辺利用にあたっての注意事項

- ・川の状態は常に変化しますので、上記計測した時とはつねに川底の状態は変わっていきます。
- ・水面の上からでは、川底の状態はわかりません。水深も変化します。
- ・川に入る時にはライフジャケットなどを着用しましょう。
- ・同じ河原の周辺でも場所により川底の状態が「なだらか」であったり、「急に深く」なっていたり、流れの速さが違っていたりと様々に変化しています。
- ・川の中を歩くときは、すり足でゆっくり足を出し、川底のようすを足で探りながら歩きましょう。